

ITI Congress Japan 2018



“Tradition & Innovation” 「伝統と革新」をテーマに、ITIコンgres ジャパンが2018年6月16～17日の2日間、1,570名及びMr. Thomas Straumann 参加のもと盛大に開催されました。科学的根拠に基づくインプラント治療に関して従来術式（伝統）の見直しと最新の術式（革新）に関する情報を吸収する絶好の機会となりました。今大会をもって退任されるITIセクションジャパン会長船越栄次先生、ITI新会長のStephen Chen先生（豪州）の挨拶からコンgresは開催され、3会場に分かれて18のセッションと6つのハンズオン、2つのスポンサーランチオンとインプラント治療を中心として幅広い分野において発表と討論が行われました。

各セッションの内容はインプラント治療の変遷から始まり、各種の骨増生、低侵襲、審美、難症例、歯周組織再生などでしたが、今回のコンgresでは口腔内スキャナー導入によるフルデジタルインプラント治療に関する現在の到達点、超高齢化社会を迎えての高齢者への対応などがトピックとなりました。またDTセッション、DHセッションではデジタルワークフローに関して歯科技工士、歯科衛生士の役割が益々重要になることが確認されました。また初日の夜はホテルニューオータニにおいてストローマンナイトが華やかに開催され、3Dプリンターが当たる抽選会が行われるなど大変盛り上がりを見せました。

クロージングでは教育幹事の勝山英明先生からITIメンバーシップの特別割引（Chen会長の計らい）、デジタルメンバーシップの特典、ITI Study Clubの活動体制、ユニバーシティキャンパスなど今後のITIの活動紹介がありました。最後に船越前会長から、前リーダーシップチームへの御礼と勝山新会長からは 新リーダーシップチームの発表がありました。2019年はストローマンフォーラム（5/18～5/19）が、2020年はシンガポールにてITIワールドシンポジウム（5/14～5/16）が開催されます。再び多くのメンバーの先生方と最新情報を交わせることを楽しみにしております。

ITI セクションジャパン

